

経営革新計画フォローアップ調査

(H29.10~H30.9に計画を承認した企業(組合等を含む))

本調査は、中小企業等経営強化法に基づく経営革新計画の承認企業(組合等を含む)の経営の実態をフォローアップし、今後の指導・助言、今後の支援のあり方について検討するための資料とすることを目的としています。

貴社が承認を受けた経営革新計画をお手元に、代表者の方がご記入くださるようお願いいたします。

なお、本調査の記載事項については、守秘義務を厳守し、目的外に使用することはありません。

整理番号	〇〇〇〇	
企業名	茨城商店	
所在地・TEL	水戸市笠原町978-6 ・ 029-301-3560	
業種	大分類： <u>1 卸売業, 小売業</u> 中分類： <u>60 その他の小売業</u>	
支援機関	〇〇〇〇	
計画テーマ名	〇〇〇〇	
申請した経営革新のタイプ	①新商品の開発又は生産	<input type="radio"/>
	②新役務の開発又は生産	<input type="checkbox"/>
	③商品の新たな生産又は販売方式の導入	<input type="checkbox"/>
	④役務の新たな提供の方式の導入その他新たな事業活動	<input type="checkbox"/>
計画承認日	平成〇〇年〇月〇日	
計画期間	H〇〇.〇~ H〇〇.〇(〇年)	
資本金	〇〇百万円	
決算期	〇月	
創業年月	〇〇〇〇年 〇月(※西暦で記入してください)	
担当者名	担当：〇〇	

※記載内容に修正がある場合には、余白部分に修正

調査票に記載されている事項を記入してください。

問1. 経営革新計画の承認申請をした理由について

現在の計画で経営革新計画の申請をした理由はどれですか。該当するものに〇印をつけて下さい。(〇はいくつでも)

1 様々な支援措置を受けたかったから	5 宣伝, 営業活動のため
2 経営目標を明確化するため	6 <input checked="" type="radio"/> 支援機関などに勧められたから
3 <input checked="" type="radio"/> 社内意識向上のため	7 その他()
4 信用力向上のため	

問2. 事業の進捗状況について

現在の計画の進捗状況はどれですか。該当するものに〇印をつけて下さい。(〇は1つ)

1 試作品(新サービスを含む)を開発中	4 事業として成立している
2 試作品ができ, 製品として開発中	5 製品開発・事業化を断念した
3 <input checked="" type="radio"/> 製品が完成し, 販路開拓または販売中	6 その他()

問3. 事業計画との比較について

2. で回答した現在の進捗は、計画と比較してどのような状況にありますか。該当するものに○印をつけて下さい。(○は1つ)

- | | |
|--------------|-----------------|
| 1 計画以上の進捗である | 3 計画よりもやや遅れている |
| ② ほぼ計画通りである | 4 計画よりも大幅に遅れている |

問4. 達成見込みについて

今後、実施項目(申請書別表2)及び付加価値額*(申請書別表3)が計画通り達成できますか。該当するものに○印をつけ、理由を記載して下さい。

*付加価値額 = 営業利益 + 人件費 + 減価償却費

・実施項目

- ① 計画通りできる。(理由 新規設備の導入を予定どおり行えた。)
2. 計画通りできない。(理由)

・付加価値額

1. 計画通り伸びる。(理由)
- ② 計画通りではないが伸びる。(理由 雇用数減により人件費が予定より減少する見込み。)
3. 計画通り伸びない。(理由)

問5. 経営計画の進捗状況について

(1) 計画前の直近期末と1年後の期末を比較して、経常利益*の伸び率は、年率1%以上を達成していますか。該当するものに○を付けて下さい。

*経常利益 = 営業利益 - 営業外費用(支払利息・新株発行費等)

- | | | |
|------|-------------|-------------|
| ① 達成 | 2 未達成(0~1%) | 3 未達成(0%未満) |
|------|-------------|-------------|

(2) 計画前の直近期末と1年後の期末を比較して、付加価値額の伸び率は、年率3%以上を達成していますか。該当するものに○を付けて下さい。

*付加価値額 = 営業利益 + 人件費 + 減価償却費

- | | | |
|------|-------------|-------------|
| 1 達成 | ② 未達成(0~3%) | 3 未達成(0%未満) |
|------|-------------|-------------|

(3) 計画前の直近期末と1年後の期末を比較して、一人当たりの付加価値額の伸び率は、年率3%以上を達成していますか。該当するものに○を付けて下さい。

*一人当たり付加価値額 = (営業利益 + 人件費 + 減価償却費) / 従業員数

- | | | |
|------|-------------|-------------|
| ① 達成 | 2 未達成(0~3%) | 3 未達成(0%未満) |
|------|-------------|-------------|

問6. 従業員の雇用状況について

次の各時期における従業員数を記入して下さい。

※従業員数には、人件費の対象となる「常時業務に従事する役員」を含めてください。

※非正規の従業員（派遣労働者や短時間労働者）については、経費を付加価値額の人件費に算入している場合のみ、勤務時間 8 時間あたり 1 人として算入して下さい。

計画開始前の直近期末（実績値） ※別表3⑬従業員数の人数を記入	5 人
計画開始1年後の直近期末（計画値） ※別表3⑬従業員数の人数を記入	6 人
計画開始1年後の直近期末（実績値）	5 人

問7. 活用した支援策について

以下に示した支援策について、「活用した」、「希望していたが活用できなかった」、「活用しなかった」、「そもそも知らなかった」のいずれかの欄に○印をつけて下さい。

	活用した	希望していたが活用できなかった	活用しなかった	そもそも知らなかった
1 県制度融資※ (金融機関名 ○○銀行○○支店)	<input checked="" type="radio"/>			
2 日本政策金融公庫 からの低利融資※	中小企業事業	<input checked="" type="radio"/>		
	国民生活事業	<input checked="" type="radio"/>		
3 信用保証の別枠※			<input checked="" type="radio"/>	
4 特許審査請求料の減免措置				<input checked="" type="radio"/>
5 特許料の減免措置				<input checked="" type="radio"/>
6 ものづくり補助金の加点措置※ (補助金の申請をしたものの、採択されなかった場合についても「活用した」に○印をつけて下さい)			<input checked="" type="radio"/>	
7 その他の支援策 (県の制度含む) (支援策名記入)				

(注) 上記※の支援策については、経営革新計画に基づき支援策を活用した場合にのみ記入して下さい。

問8. 上記問7. において「希望していたが活用できなかった」と回答された企業について

活用できなかった理由は何ですか。該当するものに○をつけて下さい。(○はいくつでも)

(1) 県制度融資

- a. 自己負担（資金）が必要なため
- b. 金融機関の審査に通らなかったため
- c. その他（ ）

(2) 政府系金融機関からの低利融資

- a. 担保不足
- b. 第三者保証人の不在
- c. 事業計画に問題
- d. その他（ ）

(3) 信用保証の別枠保証

- a. 担保不足 b. 第三者保証人の不在 c. 事業計画に問題 d. その他 ()

(4) 審査請求料の減免措置

- a. 適用要件を満たさなかったため b. その他 ()

(5) 特許料の減免措置

- a. 適用要件を満たさなかったため b. その他 ()

(6) ものづくり補助金の加点措置

- a. 公募期間に間に合わなかった b. 事業実施を断念した c. その他 ()

(7) その他 ()

問9. 経営革新計画達成に向けて、克服すべき課題及び今後の対策を記入して下さい。

人材の確保が課題。

問10. 経営革新計画の承認を受けて良かったと思う点は何ですか。該当するものに○印をつけて下さい。(○はいくつでも)

(1) 資金調達

①政府系金融機関による低利・長期融資が受けられた。	
②政府系金融機関からの融資が受けやすくなった。	○
③民間金融機関からの融資が受けやすくなった。	
④借入枠や保証枠が広がった。	
⑤金融機関への信用力が向上した。	○
⑥その他 ()	

(2) 技術力・開発力の向上

①計画を立てる方法がわかった。	○
②客観的評価が可能になった。	○
③自社の新製品を開発することができた。	
④対外的信用が増し、新たな取引先が確保できた。	
⑤その他 ()	

(3) 知名度・信用度・顧客満足度の向上

①知名度・信用力が向上した。	
②宣伝、営業が行いやすくなった。	○
③問い合わせが多くなった。	
④新規取引先が増えた。	
⑤大手企業との取引が可能となった。	○
⑥その他 ()	

(4) 経営全般

①社内の意識が向上した。	<input type="radio"/>
②役割分担や責任等が明確になった。	<input type="radio"/>
③中・長期計画の立案が可能となった。	
④計画の実行性が増した。	
⑤その他 ()	

問1.1. 経営革新計画をどのようにして知りましたか。該当するものに○印をつけて下さい。

(○は1つ)

①金融相談の際に政府系金融機関から紹介された。	
② // 民間金融機関から紹介された。	
③商工会・商工会議所から紹介された。	<input type="radio"/>
④都道府県から紹介された。	
⑤中小企業・ベンチャー総合支援センターから紹介された。	
⑥都道府県等中小企業支援センターから紹介された。	
⑦地域中小企業支援センターから紹介された。	
⑧税理士・中小企業診断士等の専門家から紹介された。	
⑨民間コンサルタントから紹介された。	
⑩セミナー，研修会で知った。	
⑪パンフレットで知った。	
⑫HPで知った。	
⑬その他 ()	

問1.2. 承認後のフォローアップ支援に期待することは何ですか。該当するものすべてに○印を

つけて下さい。(○はいくつでも)

<input checked="" type="radio"/> ① 計画に対する進捗状況のアドバイス	5 課題に対応できる専門家の紹介・派遣
2 技術面のフォロー	6 特になし
3 資金面のフォロー	7 その他 ()
4 販路面のフォロー	

問1.3. 経営革新施策について意見等がございましたら記入して下さい。

--

